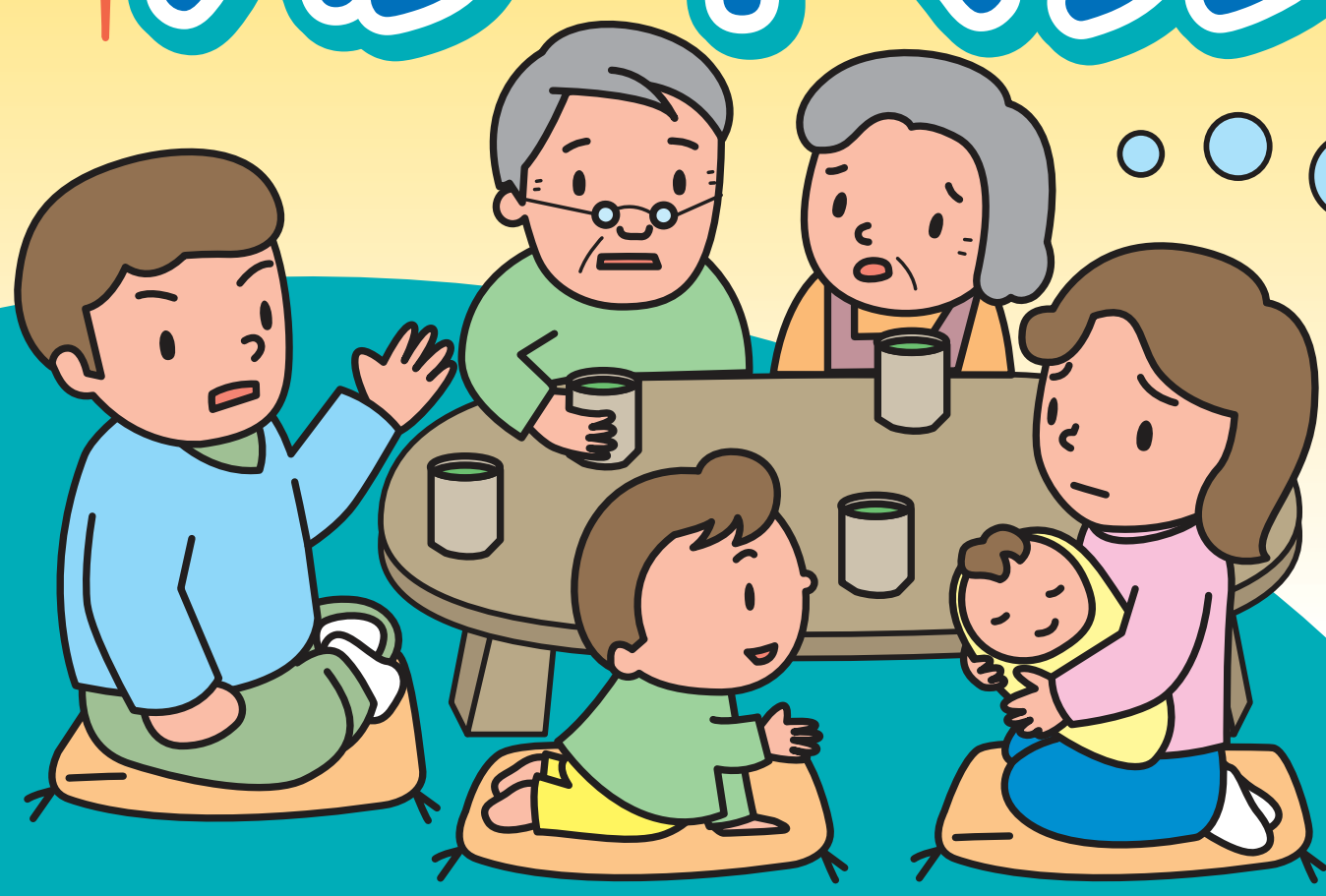


滑川町地震 ハザードマップ

揺れやすさ
マップ

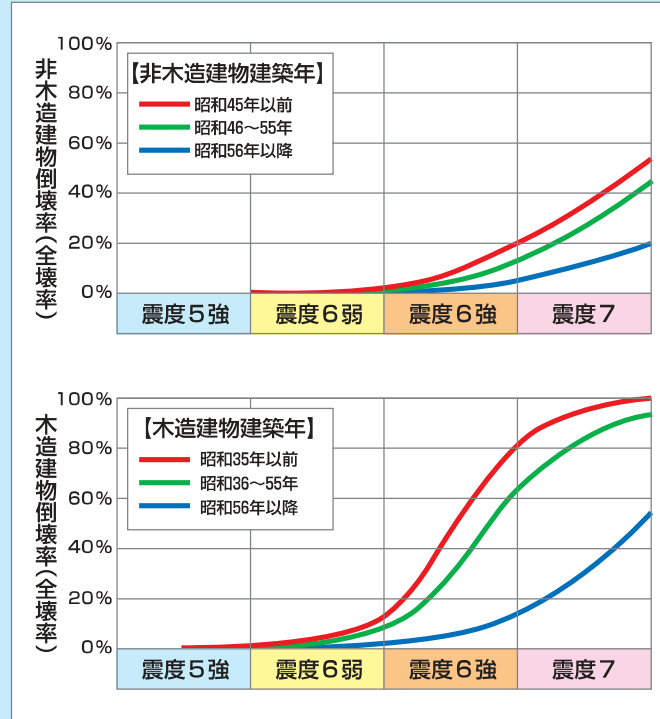
地域危険度
マップ



大規模地震による被害について



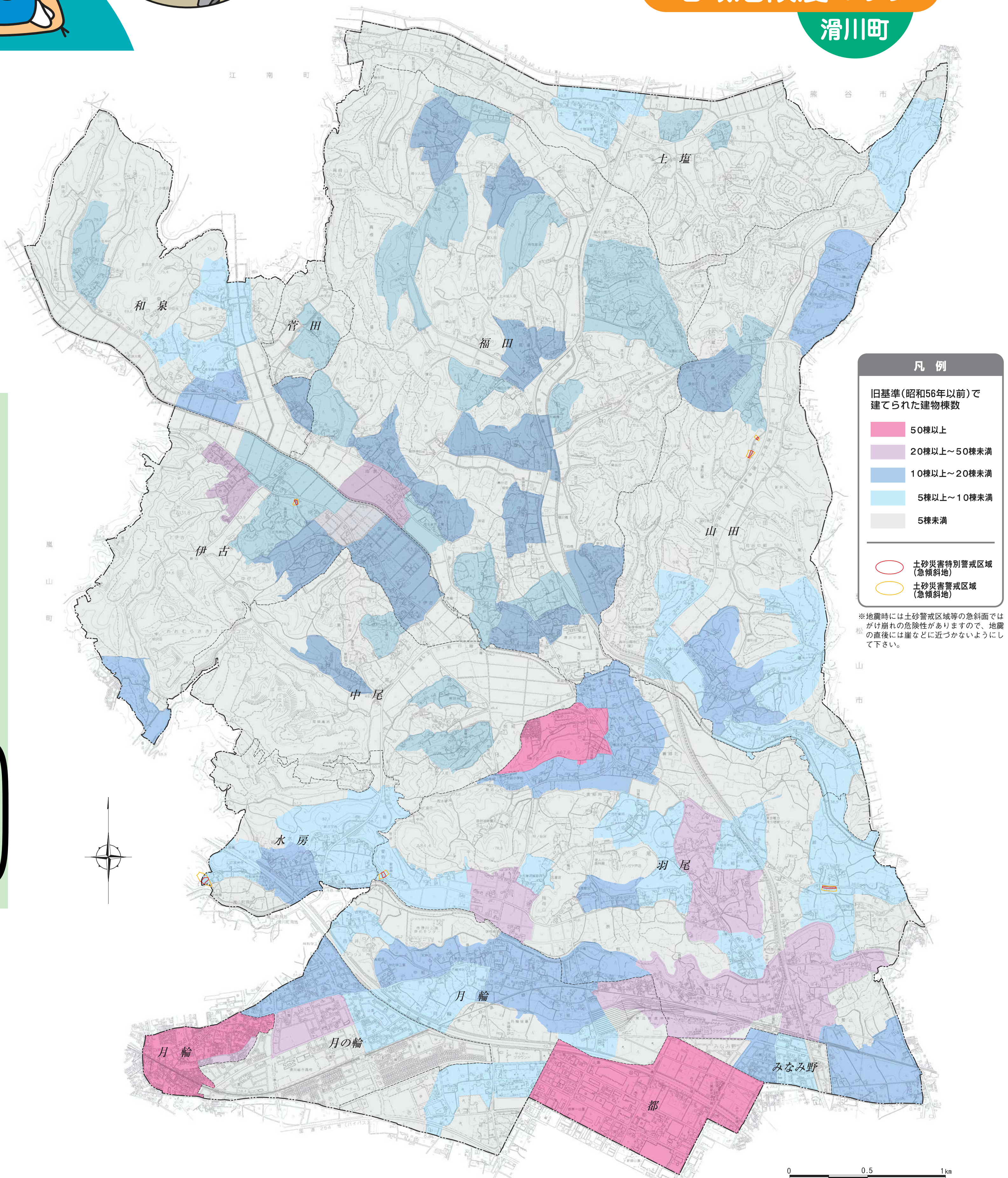
1995年兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）による家屋の倒壊（吉嶺充俊教授（東京都立大学工学部土木工学科）撮影）



1995年兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）では、建物の倒壊などにより多くの犠牲者が出ています。左のグラフは、この時の震度と建物の全壊被害の関係を表しています。特に、昭和56年以前の建築基準で建てられた木造住宅の全壊率が高いことが特徴です。万一、大規模な地震が発生し、大きな揺れとなった場合、耐震性が低い建物が多い地域ほど、建物が倒壊することによる危険度は高くなっています。ここでは、旧耐震基準（昭和56年以前）の建物数を小字毎に集計して地域危険度マップを作成しました。

地域危険度マップ

滑川町



住宅の耐震診断・耐震改修が重要です。

地震による住宅の倒壊による被害を防ぐには、まず、耐震診断を行い、住宅の耐震性能を把握することが重要です。

耐震診断の結果、危険性が指摘された場合には、住宅の耐震化が重要です。

埼玉県や滑川町では、災害に強いまちづくりを推進するために、建物の耐震診断や改修に対して、下記のような支援を行っています。詳細については、町役場または、県の建築安全センターまでお問い合わせ下さい。

町による補助制度・耐震改修のすすめ

滑川町 住宅リフォーム補助金交付

滑川町では、町内業者により住宅の改修工事（リフォーム）をされる方に対して、予算の範囲内において補助金を交付しています。耐震改修工事についても適用できますので、この制度を是非ご利用下さい。

対象となる条件

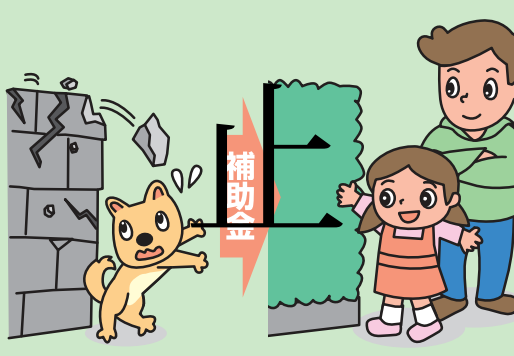
- 住宅、家屋又は家屋の部分で、自ら居住している方。
- 町内業者、町内に事業所を有する業者による施工。
- 町内に住宅を所有し、かつ、当該住宅所有地に住民登録又は外国人登録を行っている方。
- 補助金の申請時において住民税及び固定資産税を滞納していないこと。
- この要綱に基づく補助金の交付を受けていないこと。

対象となる工事

- 次に掲げるリフォームが補助金の交付対象となります。
- 工事金額が20万円以上。
- 建物の内外装の改修工事。
- 居室、浴室、玄関、台所、便所等の改修工事。
- 改築増築などで床面積が増えないこと。
- その他これに類する改修工事。

滑川町 生け垣設置補助金交付

地震時には、壁や生け垣等の倒壊により被害が発生する可能性があります。滑川町では、災害に強いまちづくりを推進するために、生け垣を設置する事業に対して、毎年度の予算の範囲内において補助金を交付しています。



地震保険について

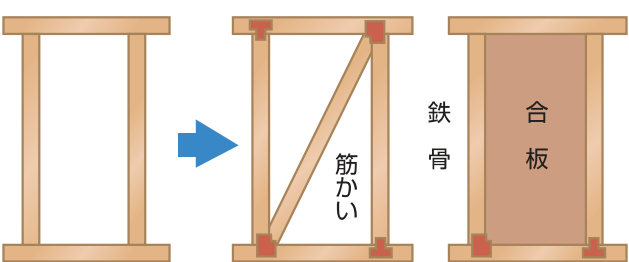
地震は発生予測が難しく、しかも大地震が起きると、巨額の被害が発生することもあります。

地震被害の防止のため、個人ができる経済的な対策として、地震保険があります。火災保険だけでなく、地震保険にも加入しておくことも重要です。火災保険のみでは、地震による損害は補償されません。

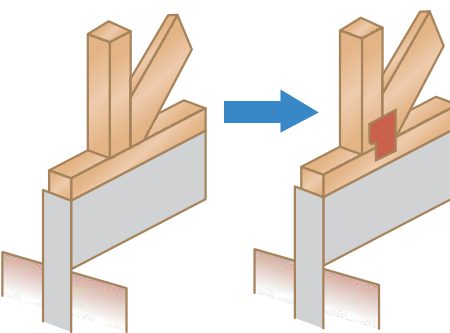


耐震補強方法の例

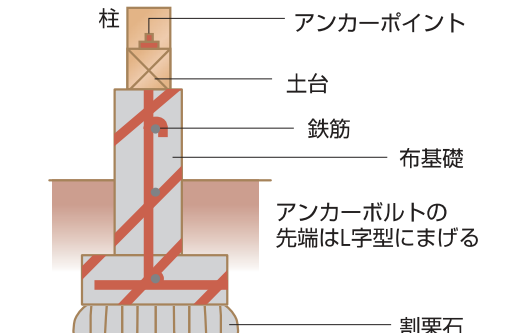
① 筋かいや合板による補強



② 接合部の補強



③ 基礎の補強



埼玉県による木造住宅の無料耐震診断のご案内

昭和56年以前に建てられた延べ面積500平方メートル以下（プレハブ住宅を除く）で1～2階建ての木造住宅を対象に

パソコンソフトによる無料耐震診断を県内の3建築安全センターで実施しています。

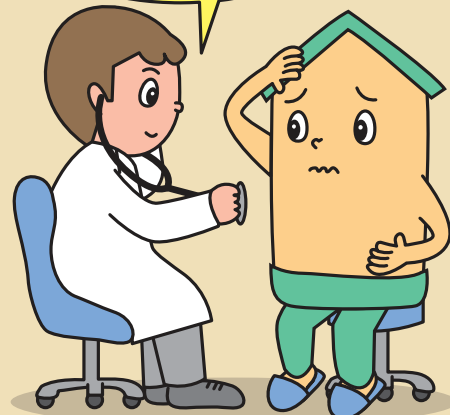
診断は、各建築安全センターの建築安全担当窓口で行いますが、さらに自主防災組織等から要請があった場合は、集会所等に出張する出前診断も行っています。

なお、診断の申込者には、耐震診断を行う過程の中で、耐震改修等の情報提供を行います。

埼玉県では、平成19年度から多数の人が利用する一定規模以上の民間建築物を対象に

耐震診断及び耐震改修に対する補助（埼玉県建築物耐震改修等事業）を行っています。

耐震診断



お問い合わせ先

川越県土整備事務所内
川越建築安全センター 建築安全担当

川越市旭町2-13-6 電話049-243-2102

補助制度の概要			
	耐震診断	耐震改修・建替設計	耐震改修・建替工事
補助率	2/3	2/3	一般建築物 15.2% 避難施設等 2/3
補助限度額	300万円	一般建築物 避難施設等	300万円(設計+工事) 400万円(設計+工事)
補助対象事業費	・1,000㎡までの部分 →2,000円/㎡ ・1,000㎡超～2,000㎡ →1,500円/㎡ ・2,000㎡超の部分 →1,000円/㎡	3,300円/㎡	47,300円/㎡
主な事業要件	所管行政庁(10市)を除く区域 建築物の所有者等(国、地方公共団体又は独立行政法人等を除く) 用途 学校、病院、劇場、百貨店、事務所、老人ホーム、店舗、賃貸共同住宅等 規模 階数1～3以上かつ延べ面積が500㎡～1,000㎡以上(用途により条件が異なります) 建築時期 昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築されたもの 事業完了時期 補助金交付申請書提出日の属する年度の3月15日までに完了するもの		

お問い合わせ先：埼玉県都市整備部 建築安全課 安全支援担当 048-830-5527(耐震相談ホットライン)

！

地震発生

の危険性について

埼玉県周辺では、過去にマグニチュード6～7クラスの大規模な地震が発生しています。また、県内では、右の図に示すように活断層と呼ばれる地質的には新しい時期に活動した断層が分布しています。滑川町の近くには、深谷断層と呼ばれる活断層が分布していますが、この断層が活動した場合にはマグニチュード7.5の大規模な地震が発生すると予想されています。

ここでは、平成19年度埼玉県地震被害想定調査を参考にして、深谷断層による地震が発生した場合に予測される震度を「揺れやすさマップ」に示しました。

活断層の分布と過去に起こった主な地震

震度と予想される現象

震度7

- 自分の意志で行動できない。
- 地すべり、かけ崩れ等が発生する。
- 耐震性の高い住宅・建物でも、傾いたり大きく破壊されるものがある。

震度6強

- はわないと動くことができない。
- 重い家具のほとんどが倒れ、耐震性の高い建物でも壁や柱が壊れる。

震度6弱

- 立っていることが難しい。
- 壁のタイルやガラスが割れて落下し、ドアが開かなくなる。
- 耐震性が低い建物が倒壊する場合がある。

震度5強

- タンスなどの重い家具や自動販売機が倒れることがある。
- 耐震性の低い木造住宅では壁や柱が破壊するものがある。

震度5弱

- 棚の食器類や本が落ちたり窓ガラスが割れることがある。
- つり下げられたものは激しく揺れる。
- 山地で落石、小さな崩壊が生じることがある。

事前に災害に備えて準備をしておきましょう

家庭の安全を確保しましょう

地震の際には、落下物や転倒した家具、ガラスの破片などにより被害にあうことがあります。家の中での被害を少なくするために、家具などの固定をしましょう。

防災用品を準備しておきましょう

貴重品 (現金、証書類、通帳類、身分証明書、健康保険証、免許証、印鑑など)	携帯ラジオ	照明器具
救急薬品	非常食品	衣類・その他

揺れやすさマップ

滑川町

避難所(長期避難施設)

No.	地区名	施設名	所在地	電話番号	収容人員
1	福田・山田和泉・菅田	滑川町立滑川中学校 体育館	福田700	0493-56-2239	500
2	福田・土塩	滑川町立福田小学校 体育館	福田1660-1	0493-56-2651	500
3		滑川町総合体育館	福田755	0493-56-2204	500
4	中尾・伊古水房・羽尾	滑川町立宮前小学校 体育館	羽尾4857-1	0493-56-2204	500
5		滑川町コミュニティセンター	羽尾2440-1	0493-56-2239	500
6	月輪・月の輪・みなみ野・都	滑川町立月の輪小学校 体育館	月の輪6-15-3	0493-61-2233	500
7		滑川町文化スポーツセンター	都191-1	0493-56-2951	100
8		埼玉県立滑川総合高等学校 体育館	月の輪4-18-26	0493-62-7000	800

避難場所(広域避難所)

No.	地区名	施設名	所在地
1	福田・山田和泉・菅田	滑川町立滑川中学校	福田700
2		滑川町総合運動公園	福田715-1
3	福田・土塩	滑川町立福田小学校	福田1660-1
4		滑川町土塩球場	土塩458
5		滑川町総合体育館	福田755
6	中尾・伊古水房・羽尾	滑川町立宮前小学校	羽尾4857-1
7		滑川町コミュニティセンター	羽尾2440-1
8		滑川町立月の輪小学校	月の輪6-15-3
9	月輪・月の輪・みなみ野・都	滑川町文化スポーツセンター	都191-1
10		埼玉県立滑川総合高等学校	月の輪4-18-26
11		滑川町営月輪野球場	月の輪1536
12		都第1公園	都25-49

♥AED設置場所

No.	施設名	設置場所	所在地	電話番号
1	国営武蔵丘陵森林公園	南口入口・管理棟(救護室)	山田1920	0493-57-2111
2	国営武蔵丘陵森林公園	南口入口・管理棟(巡回車)	山田1920	0493-57-2044
3	国営武蔵丘陵森林公園	西口(水遊び場)	山田1920	0493-57-2307
4	国営武蔵丘陵森林公園	中央口	山田1920	0493-57-5888
5	国営武蔵丘陵森林公園	植物園	山田1920	0493-57-2055
6	比企広域消防本部 東松山消防署 滑川分署	玄関通路	羽尾2791-1	0493-56-2221
7	滑川町立滑川幼稚園	職員室	中尾1530-5	0493-56-2237
8	滑川町立福田小学校	1 階保健室前廊下	福田1660-1	0493-56-2651
9	滑川町立宮前小学校	2 階職員室前廊下	羽尾4857-1	0493-56-2204
10	滑川町立月の輪小学校	1 階保健室前廊下	月の輪6-15-3	0493-61-2233
11	滑川町滑川中学校	1 階保健室前廊下	福田700	0493-56-2239
12	滑川町役場	警備員室	福田750-1	0493-56-2211
13	滑川町総合運動公園管理棟	2 階事務室	福田715-1	0493-56-6900
14	埼玉県立滑川総合高等学校	体育管理室	月の輪4-18-26	0493-62-7000

避難所：被災により自宅等で生活できない場合や、被害の恐れのある場合に、住民を受け入れ、保護する施設のこと。

避難場所：住民が身の安全を確保するため、避難所等への避難に際しての一時的に避難する場所のこと。

来る前に知る緊急地震速報

大きな地震の発生時に、震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して震源や地震の規模を推定し、各地での主要動の到達時刻や震度を予測して知らせる緊急地震速報が気象庁から発表されます。

緊急地震速報を聞いたたら...

身

の安全を確保しましょう。

まずは落ち着いて

人がおおぜいいる施設では

施設の係員の指示に従ってください。落ち着いて行動し、あわてて出口には走り出さないでください。

街中では

ブロック塀の倒壊等にご注意してください。看板や割れたガラスの落下にご注意ください。丈夫なビルのそばであれば、ビルの中に避難してください。

家庭では

頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れてください。あわてて外に飛び出さないでください。無理して火を消そうとしないでください。

地震から身を守る10ヶ条

まずは身の安全を

けがをしたら避難や火の始末が遅れてしまいます。家具の転倒や落下物には十分な対策を。

素早く火の始末

揺れを感じたらすばやく行動。火元付近に燃えやすいものを置かない習慣を。

戸を開けて出口の確保

揺動でドアが開かなくなることも。戸を開けて避難口の確保を。

狭い路地やブロック塀には近づかない

ブロック塀や自動販売機は倒壊の恐れが。すばやく避難を。

協力し合って応急救護

地域ぐるみで協力し合って、応急救護体制を。

山崩れ、かけ崩れに注意

居住地の自然環境を把握して、二次災害防止の心がけを。

火が出たらすぐ消火

初期消火が一番大切。日ごろからの消火の備えや訓練を怠らないように。

避難は徒歩で

マイカーでの避難は危険なうえに緊急出動の障害に。広報やラジオにルールを守る心のゆとりを。

あわてて外に飛び出さない

飛び出しはケガのもと。冷静な判断を。

正しい情報を聞く。

事実の一つ。間違った情報にまどわれず、的確な行動を。広報やラジオに耳を傾けて。近所の人との連絡を密に。